

Sir András Schiff

サー・アンドラーシュ・シフ ピアノリサイタル

Piano Recital

忘れられない夜がくる



2024 12.18 Wed 19:00開演
[18:15開場]
東海市芸術劇場大ホール

名鉄「太田川」駅南改札口すぐ

PROGRAM

公演当日に選曲し、本人による解説トーク(通訳付き)を交えながらステージ上で発表するカルト・ブランシュ・スタイルです。
サー・アンドラーシュ・シフのひらめきに満ちたプログラムをぜひお楽しみください。

※終演予定時間は未定です。※やむを得ない事情により、内容等が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

Ticket

〈全席指定〉 一般 5,000円 小中高生 1,000円
●未就学児入場不可

ユウナルフレンドメンバーズ 一般 4,500円
プラチナ会員割引価格 小中高生 900円

発売日

先行 9月7日[土]9:00~
●ユウナルフレンドメンバーズプラチナ会員対象
一般 9月14日[土]9:00~
●チケットぴあの初日は10:00~

チケット取扱

◆芸術劇場事務局 9:00~20:00 ※休館日除く

■車椅子席は劇場事務局のみの取扱いとなります。

◆芸術劇場HP 24時間受付 ※発売初日は9:00~
<https://www.tokai-arts.jp>

■会員登録(有料または無料)が必要です。■クレジットカードによるオンライン決済もご利用いただけます。

◆チケットぴあ[Pコード 261-363] <https://t.pia.jp/>

■9月14日(土)10:00から発売開始 ■お近くのセブン-イレブン各店舗でも直接お買い求めいただけます。

©Katsunori Abe

お問合せ

東海市芸術劇場 TEL 0562-38-7030

〒477-0031 愛知県東海市大田町下浜田1016番地



公式エックス
@tokai_theatre



公式ホームページ
<https://www.tokai-arts.jp>

主催 | 東海市・東海市教育委員会

【お車でご来場のお客様へ】地下駐車場または太田川駅東公共駐車場をご利用ください。(施設ご利用者は入庫から2時間まで無料)

託児サービス | [1歳以上の未就学児、定員10名]公演日の1週間前までに劇場事務局にてお申込みください。

館長兼芸術総監督おすすめコメント

私にとって音楽史に刻まれた音楽家の演奏を遺された録音物で聴くことはとてもロマンがあり、スリリングで、とても楽しい時間です。録音状態が厳しいものも多くありますが、そこがまた堪らなかったりします(良いにこしたことはありませんが)。さて、この度当劇場で演奏してくださるシフさんは間違いなく音楽史上に名を遺すピアニストのひとりだと思っています。音楽だけでなくご本人にも関心を持ち、ご自身が著され邦訳された本を読みましたが大変興味深く感銘を受けました。音楽は遙か昔から「音」で伝承され、優れた演奏家とは受け取った音楽を次代に正しく伝えていける方々なのだと感じました。このコンサートでその様な音楽を聴くことが出来ます(更に音楽だけでなくお話も素晴らしいです!)。是非劇場でお楽しみください。

東海市芸術劇場館長兼芸術総監督 安江正也

世界最高峰ピアニストが皆様に「極上」を届けます。

サー・アンドラーシュ・シフ (ピアノ) Sir András Schiff

1953年、ハンガリーのブダペスト生まれ。5歳からエリザベス・ヴァダスの下でピアノを始め、その後フランス・リスト音楽院でパール・カドシャ、ジェルジ・クルターク、フェレンツ・ラドシュに学び、さらにロンドンでジョージ・マルコムに師事した。

シフの活動の中心には、J.S.バッハ、ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェン、シューベルト、ショパン、シューマン、バルトークなどの作品によるリサイタルや全曲演奏がある。ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全32曲のリサイタルを2004年から20都市以上で行っており、チューリヒ・トーンハレで行われた同プログラムはECMにライブ・レコーディングされ、最高の賞の数々を受賞した。

シューマンの作品を収録した『精霊の主題による変奏曲』(ECMレーベル)は、2012年国際クラシック音楽賞の年間最優秀録音賞(独奏曲部門)を受賞。2017年秋には妻の塩川悠子(ヴァイオリン)との共演でJ.S.バッハ、ブゾーニ、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ集を、2019年にはフォルテピアノを弾いたシューベルトのピアノ・ソナタ集をリリースしている。クラリネット奏者で作曲家のイェルク・ヴィトマンとのコラボレーションによる室内楽盤には、ブラームスのop.120の2つのクラリネット・ソナタと、ヴィトマンがシフのために作曲した「ピアノのための間奏曲集」が収められている。最新リリースは、ブリュートナーのピアノを演奏したブラームスの2つのピアノ協奏曲のエイジ・オブ・インライトenment管弦楽団との録音(2021)と、クラヴィコードによるJ.S.バッハの主要作品集(2023)で、いずれもECMからリリースされている。

2017年には、マルティン・マイヤーとのエッセイと対談からなる著書『静寂から音楽が生まれる』(日本語版が2019年春秋社より刊行)をバーレンライター&ヘンシェル社から刊行。

世界の一流オーケストラや指揮者のほとんどと共演。また弾き振りによるJ.S.バッハ、モーツァルト、ベートーヴェンのピアノ協奏曲の演奏には特に力を入れている。1999年には自身の室内楽オーケストラ、カペラ・アンドレア・バルカを創設、ヨーロッパ室内管弦楽団と同様、指揮者、ソリストとして緊密な関係を築いている。

若い頃から室内楽に親しみ、1989年から1998年までザルツブルク近郊の国際的にも評価の高いモントゼー音楽週間の芸術監督を務めた。また1995年から2013年までは、ハインツ・ホリガーとともにスイスのカルタウス・イッティンゲンでイッティンガー聖霊降臨祭音楽祭の芸術監督を務めた。1998年より「バラディオへのオマージュ」と名づけたコンサート・シリーズをヴィチエンツァのテアトロ・オリンピコで開催している。

2011年春、シフはハンガリーの憂慮すべき政治的展開に反対したことで注目を集め、それに続くハンガリーの一部のナショナリストからの攻撃を考慮し、母国では二度と演奏しないことを決意することとなった。

国際的な受賞歴も数多い。2006年6月、ベートーヴェン作品の解釈における業績を称えられ、ボンのベートーヴェン・ハウス名誉会員に選ばれた。2008年9月には、ロンドンのウィグモアホールでの30年にわたる音楽活動が評価され、ウィグモアホール・メダルを贈られた。2011年、ツヴィッカウ市よりシューマン賞を受賞。2012年には国際モーツァルト財団よりゴールデン・モーツァルト・メダルを授与され、翌年にはドイツのブルー・ル・メリット勲章ならびにドイツ連邦共和国功労勲章大功労十字星章を受章。さらに同年、ウィーン・コンツェルトハウスの名誉会員およびベリオール・カレッジ(英国オックスフォード)の特別フェローに任命されたほか、その優れた音楽活動に対しロンドンのロイヤル・フィルハーモニック協会より最高賞であるゴールド・メダルを贈られた。また2014年7月にリーズ大学より名誉博士号を、2018年3月には王立音楽大学学長のチャールズ皇太子殿下より博士号を授与されている。

2014年6月、音楽への貢献が認められ、エリザベス2世よりナイト爵位を授与。

2014年12月よりヴィチエンツァ市の名誉市民となった。2022年6月には、「現代における最も重要なバッハ解釈者のひとり」としてライプツィヒ市からバッハ・メダルを授与。

2023年8月、ザルツブルク音楽祭への66回目の出演の際には、「音楽祭の歴史を語る上でなくてはならないアーティスト」として表彰され、ルビーをあしらった音楽祭のバッジを授与された。



©Nadja Syőström

劇場インフォメーション

青木尚佳 ヴァイオリン・リサイタル



©井村重人

2024年11月30日(土) 15:00開演
東海市芸術劇場 多目的ホール

一般 ¥3,500 小中高生 ¥1,000 ※未就学児入場不可

ユウナルフレンドメンバーズ
プラチナ会員割引価格 一般 ¥3,150 小中高生 ¥900

出演: 青木尚佳(ヴァイオリン)、ボリス・クズネツォフ(ピアノ)
平野花子(ハープ)

プログラム: シューベルト/幻想曲ハ長調D934 ほか

【チケット発売】会員先行: 8月11日回/一般発売: 8月18日回

市制
55周年
記念

開館10周年プレ公演

スペシャル・ガラ・コンサート「オペラへの扉」



©Shunpei Ohnishi

2025年3月9日(日) 15:00開演
東海市芸術劇場 大ホール

一般 ¥5,000 小中高生 ¥1,000 ※未就学児入場不可

ユウナルフレンドメンバーズ
プラチナ会員割引価格 一般 ¥4,500 小中高生 ¥900

出演: クリスティアン・アルミンク(指揮)、田崎尚美(ソプラノ)、
林美智子(メゾ・ソプラノ)、城宏憲(テノール)、上江隼人(バリトン)、
名古屋フィルハーモニー交響楽団(管弦楽) ほか

プログラム: ワーグナー/
楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」序曲 ほか